

なんだかうれしい!

谷川俊太郎とだれかどだれかによる絵本「なんだかうれしい」をきっかけにはじまった「なんだかうれしい!」あそびの企画。理由はわからないけど、なぜか嬉しくなったり、笑顔になったり、印象に残ったりする「なんだかうれしい!」ことを見つけたり、伝えたり、感じたりするあそびが広がりました。



平成27年度夏季特別企画として実施しました。



谷川俊太郎+だれかどだれか「なんだかうれしい!」(福音館書店)



フジマツ 落ち着くテントをつくる「TENTŌ」



加藤良将 手のなかに光があつまる「あつめるあつまる」



内田恭子 <カタチのまへのカタチ> <白人間>



小栗沙弥子 木片と遊んだ「なんだか木片とうれしい」



あそびのパスポート



地図をたよりに見つけた「なんだかうれしい!」ことをスタッフに伝えて、あそびのスタンプを集めます。

しらたまなごし



白玉だんごをつくって、竹に流してすくって食べるあそびです。

とことんトントン



土の粘土をいろんな道具でトントンたいて、模様やカタチを楽しみます。

あなたのなんだかうれしいおしえて



自分の「なんだかうれしい!」ことを絵や言葉で伝えます。



大下等子 チェックだらけの部屋<check>



河村み はったりはがしたり、ぬったり消したり「フーガ ふーが」



高橋真二 <パリの地下鉄をみて> <名古屋市営地下鉄>など



福永照久 白い車を白い絵の具で塗る「ぬりなおい」



いたにゆりえ <気分模様>とみんながつくった「梓」に日記を描く <梓わくにつきき>



河村み 窓からみえる風景を窓ガラスになぞっていく「ビュートレス」



横千香 のぞき穴からみる<JKN>



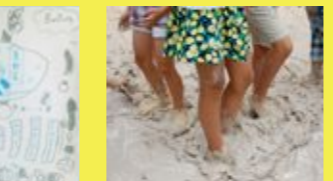
関谷恵子 <いちご、りんご、かき、しいたけ まつぱっくり>



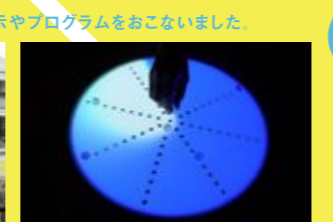
新心 陶製の<タネ>をならべていく「つなげるひろがる」



堀田直輝 <The book of colors/色の本>など



経江明 「土をふむ」と「2種類の土をさわる」



HIEI 水晶と光の反射で音を奏でる<ひかりレコード>

「なんだかうれしい!てらんかい」と「なんだかうれしい!アーティストプログラム」

アーティストによる作品をセンターのあちこちに展示し、作品と出会う、どんな気持ちになるかを見つけるあそびになりました。参加アーティストと一緒にじっくり体験したりするあそびのプログラムもおこないました。



YOK. 身の回りのものの音をあつめる「なんだかうれしい音あつめ」



田嶋茂典 なんだかうれしい気持ちをつくる「なんだかうれしい!おとひかり」



満田尚子 センターの窓に登場した <広がる「なんだかうれしい!」>



服部正志 <〇笑い×365〇> <〇>など



参加アーティスト: 写真左/三田村光土里(プログラム)、写真右/ニコラス・ガラニン(映像) クリス・ワトソン(サウンド)

PICK UP 1



河村み 窓からみえる風景を窓ガラスになぞっていく「ビュートレス」

PICK UP 2



参加アーティスト: 写真左/三田村光土里(プログラム)、写真右/ニコラス・ガラニン(映像) クリス・ワトソン(サウンド)

子育てのおはなし

臨床心理士 後藤かをり

第22話

赤ちゃんはどのように世の中を知るか?

生まれたばかりの真っ白な(でもないのかもしれませんが、生まれながらにいろいろな機能が働いていることが日々発見されつつありますが、それでも社会的に言えば真っ白な)赤ちゃんは、どのようにして世の中のいろいろなことを覚えていくのでしょうか?

簡単に言えば、自分の状態(おなか为空いた、暑い、痛い、心地よいなど)や行為(泣く、笑う、むずかるなど)と周りから受ける世話(ミルクをもらう、おむつを替える、抱っこされる、揺られるなど)や、情緒的反応(あやす、笑いかけるなど)をひとつひとつ参考にしながら「こういう時はこうする」と学習していくのだと思います。ものすごく膨大なデータを処理しているんだなあと感心してしまいますが、同時に、このことをすべての赤ちゃんやお母さんをはじめ養育する人たちが、ごく自然に、また喜び

とともにやっていることの偉大さを思います。この頃、ごくたまに赤ちゃんにおっぱいを飲ませながらスマホをいじっているお母さんを見ることがあります。赤ちゃんは、おっぱいをくれるお母さんを一生懸命見ているけれど、お母さんは反応してくれない状況です。こういう状況が続くと、極端に言えば、赤ちゃんは「私が笑いかけても何も起きない」と学習をして、笑いかけることをやめてしまいます。

赤ちゃんが世の中のことを知っていく手掛かりは、お母さんをはじめ身近な養育者の反応しかありません。どうぞ、赤ちゃんにとってよい参考となるように、豊かな情緒的な反応を返してあげてください。赤ちゃんはお母さんたちの反応を見ながら、新しい状況に対処し、どんどん学習していきます。

募集とお知らせ

第5回 元気スイッチon!! あつまれ!あいちのじどうかん

日時: 12/6(日) 10:00~16:30
会場: あいち健康プラザ(愛知県知多郡東浦町)
参加費: 無料

親子のみなさん

「出前じどうかん-あそびばー」10:30~15:30

今年はいち健康プラザの展示ホールに「出前じどうかん-あそびばー」がオープンします! 児童館・児童クラブのイチオシのあそびが大集合。身近な材料を使っておもちゃをつくり、ゲームに参加したり、パフォーマンスを楽しんだりすることができます。愛知県内の児童館・児童クラブの紹介コーナーもあります。お住いの近くの児童館・児童クラブをぜひ探してみてください。

児童館・児童クラブ職員

「みつけよう・つたえよう 魅力度アップ大作戦!」というサブタイトルに合わせた「講演会」と「分科会」を開催します。分科会のテーマは「親支援」「中高生」「遊びの魅力」「広報」の4つです。グループディスカッション、ワークショップ形式など様々な形式の分科会を実施します。

問合せ: 元気スイッチon!! あつまれ! あいちのじどうかん 実行委員会 事務局

〒480-1342 長久手市茨ヶ廻間乙 愛・地球博記念公園 愛知県児童総合センター内

Tel: 0561-63-1110

E-mail: switch-on@acc-aichi.org

公式サイト: <http://www.acc-aichi.org/2012blog/>

開催地: 12/25(金) 尾張旭市 藤池児童館

1/30(土) 蟹江町 舟入児童館

2/9(火) 碧南市 福祉センターあいくる

2/20(土) 東郷町 東部児童館

あのねっと LINE@ @acc-aichi

「トコトコプログラム」

「大人がたのしいと子どもはうれしい」を合言葉に、小さな子どもとお母さんやお父さんが「一緒に」楽しむプログラムです。見る、触るなどの感覚的なあそびを中心に、いろいろなあそびを親子で体験します。

12/2(水) 11:00~11:30 ... はっぱであそぶ
12/9(水) 14:30~15:00 ... えほんであそぶ
12/16(水) 11:00~11:30 ... クリスマスであそぶ
1/13(水) 11:00~11:30 ... くつしたであそぶ
1/20(水) 14:30~15:00 ... まるまるであそぶ
1/27(水) 11:00~11:30 ... えほんであそぶ

対象: 1歳から3歳の未就園の子どもとその親
定員: 15組程度 参加費: 無料(入場料300円が必要)
受付: プログラム開始30分前から
1Fインフォメーションにて先着順

「移動児童館・ゆめたま号」

12月~2月の開催地決定

児童総合センターのあそびを「ゆめたま号」に乗せて児童館へ運び、現地のスタッフも加わって地域の子どもと大人と一緒に遊ぶプログラムです。あそびをとおして、たくさんのお会いを楽しみにしています。

開催地: 12/25(金) 尾張旭市 藤池児童館
1/30(土) 蟹江町 舟入児童館
2/9(火) 碧南市 福祉センターあいくる
2/20(土) 東郷町 東部児童館

あのねっと LINE@

「あのねっとのへや(子育てひろば)」に関する様々な情報をLINEでお知らせしています。「あのねっとクラブ」や親子であそぶ「トコトコプログラム」など、子育て支援に関するプログラムの情報をいち早くお知らせします。

